＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	ももたろうが育つ家
グループの名称	おかやま住まいのWA
直近採択グループ番号	06-0410-0620

（グループ代表者）

代表者名	高元　竜太　代表者印
代表者所属先	株式会社タカ建築
代表者所在地	岡山県岡山市北区田中159-104
代表者電話番号	086-243-6384

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社Sグリーン
事務局担当者名	高元　礼子　印
事務局郵便番号	700-0951
事務局所在地	岡山県岡山市北区田中159-104
事務局電話番号	086-238-1811
事務局FAX	086-243-6984
事務局担当者E-mail	takamoto@takaken-okayama.com

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	ももたろうが育つ家
２．グループの名称(必須)	おかやま住まいのWA
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0410-0620
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	岡山県全域
５．結成年(必須)	2010　年
６．グループ代表者名(必須)	高元　竜太
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社タカ建築
８．グループ代表者所在地(必須)	岡山県岡山市北区田中159-104
９．グループ代表者電話番号(必須)	086-243-6384
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社Sグリーン
１１．グループ事務局担当者名(必須)	高元　礼子
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	700-0951
１３．グループ事務局所在地(必須)	岡山県岡山市北区田中159-104
１４．グループ事務局電話番号(必須)	086-238-1811
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	086-243-6984
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	takamoto@takaken-okayama.com

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	4	海外の原木供給事業者からの供給する為
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	9	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	11	
Ⅳ．プレカット	7	
Ⅴ．設計	16	
Ⅵ．施工	12	
Ⅶ．木材を扱わない流通	4	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		20	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	20	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	3	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		15	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	15	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	2	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		8	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	8	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		4	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	4	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上))の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)		4	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	4	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	3	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	5	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	3	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	0	棟
				㎡
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び床面積	0	棟
				㎡

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	本事業への参加希望する工務店には最低一戸配分。 受注が確実視されている工務店へ配分。 長期優良住宅への取組が少ない工務店へ優先して配分。

E．平成２９年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)									
	採択戸数	22	戸	交付申請戸数	22	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	22	戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)									
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)									
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)									
	採択戸数	3	戸	交付申請戸数	3	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	3	戸
	優良建築物型									
	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0	戸
	採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績(竣工予定含む)床面積	0	㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
海外の原木供給事業者からの供給する為

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
33	Ⅰ － 3	真庭木材市場株式会社		719-3203	岡山県真庭市富尾1	086-742-0602
33	Ⅰ － 4	岡山県森林組合連合会		700-0866	岡山県岡山市北区岡南町2丁目5番10号	086-222-7671
33	Ⅰ － 5	株式会社津山綜合木材市場		708-0011	岡山県津山市上田邑2880番地	0868-28-7777
33	Ⅰ － 6	株式会社岡山木材相互市場		701-0221	岡山県岡山市南区藤田560	086-296-0306
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
33	Ⅱ － 7	山下木材株式会社		719-3203	岡山県真庭市富尾218	086-742-1100
33	Ⅱ － 8	有限会社安田ウッド		718-0005	岡山県新見市上市769	086-772-2780
34	Ⅱ － 9	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3丁目1番1号	082-3717-7141
33	Ⅱ － 10	銘建工業株式会社		717-0013	岡山県真庭市勝山1209番地	086-744-2695
33	Ⅱ － 11	院庄林業株式会社		708-0013	岡山県津山市二宮22番地1	0868-28-2111
33	Ⅱ － 12	牧野木材工業株式会社		719-3205	岡山県真庭市草加部288番地8	086-742-4321
33	Ⅱ － 13	小林製材株式会社		719-3111	岡山県真庭市開田341番地	086-752-1171
34	Ⅱ － 14	東亜林業株式会社		729-0105	広島県福山市南松永町3-2-20	084-934-6717
33	Ⅱ － 15	株式会社鈴鹿製材所		709-3717	岡山県久米郡美咲町原田1926番地	086-866-0161
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
33	Ⅲ － 6	株式会社岡山木材相互市場		701-0221	岡山県岡山市南区藤田560	086-296-0306
33	Ⅲ － 8	有限会社安田ウッド		718-0005	岡山県新見市上市769	086-772-2780
33	Ⅲ － 11	院庄林業株式会社		708-0013	岡山県津山市二宮22番地1	0868-28-2111
33	Ⅲ － 16	株式会社ウッディワールドのざき		704-8122	岡山県岡山市東区西大寺新地166-1	086-944-4001
33	Ⅲ － 17	株式会社岡山木材市場		703-8282	岡山県岡山市中区平井6丁目5番27号	086-272-2178
33	Ⅲ － 18	さんもく工業株式会社		702-8045	岡山県岡山市南区海岸通2丁目6番3号	086-262-0137
33	Ⅲ － 22	有限会社備前清水材木店		705-0001	岡山県備前市伊部1283-1	086-964-2537
33	Ⅲ － 23	山佐産業株式会社		700-0942	岡山県岡山市南区豊成3-15-25	086-265-7667
33	Ⅲ － 24	塩見木材株式会社		701-4221	岡山県瀬戸内市邑久町尾張1005-3	086-922-0070
40	Ⅲ － 25	黒田木材商事株式会社		811-2112	福岡県糟屋郡須恵町植木2047番地73	092-935-5505
33	Ⅲ － 38	倉敷木材株式会社		710-8581	岡山県倉敷市中島1000-1	086-465-3322
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
33	Ⅳ － 7	山下木材株式会社		719-3203	岡山県真庭市富尾218	086-742-1100
33	Ⅳ － 11	院庄林業株式会社		708-0013	岡山県津山市二宮22番地1	0868-28-2111
33	Ⅳ － 16	株式会社ウッディワールドのざき		704-8122	岡山県岡山市東区西大寺新地166-1	086-944-4001
33	Ⅳ － 19	株式会社大三商行		700-0973	岡山県岡山市北区下中野708番地111	086-246-5241
33	Ⅳ － 21	山佐産業株式会社瀬戸内プレカット		704-8161	岡山県岡山市東九蟠569-1	086-948-4555
40	Ⅳ － 25	黒田木材商事株式会社		811-2112	福岡県糟屋郡須恵町植木2047番地73	092-935-5505
33	Ⅳ － 37	株式会社光プレカット		702-8011	岡山県岡山市南区郡2999	086-267-2121
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ｖ＞

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
33	Ｖ － 1	株式会社 タカ建築		700-0951	岡山県岡山市北区田中１５９－１０４	086-243-6384	○	
33	Ｖ － 2	株式会社Sグリーン		700-0951	岡山県岡山市北区田中１５９番地１０４	086-238-1811	○	
33	Ｖ － 27	株式会社山室建設		716-0201	岡山県高梁市川上町地頭１８５０番地の2	086-648-2706	○	
33	Ｖ － 28	株式会社 近藤建設興業		709-2404	岡山県加賀郡吉備中央町小森２６８	086-734-1615	○	
33	Ｖ － 29	有限会社桜井工務店		705-0002	岡山県備前市浦伊部９７０－２	086-964-2040	○	
33	Ｖ － 30	竹田建設 株式会社		711-0931	岡山県倉敷市児島赤崎４丁目２２７３－２	086-472-1035	○	
33	Ｖ － 32	株式会社矢野工務店		710-0251	岡山県倉敷市玉島長尾94-8	086-522-8447	○	
33	Ｖ － 33	石原産業有限会社建築士事務所		709-0614	岡山県岡山市東区竹原720-11	086-297-3165	○	
33	Ｖ － 34	株式会社L&Aデザイン		701-0206	岡山県岡山市南区箕島1212-3	086-282-8182	○	
28	Ｖ － 35	住宅設計支援室株式会社		652-0807	兵庫県神戸市兵庫区浜崎通5-8-210	078-381-6188	○	
33	Ｖ － 36	?橋設計事務所		701-0143	岡山県岡山市北区白石560番地10	090-6402-2232	○	
33	Ｖ － 41	4C 株式会社		701-2141	岡山県岡山市北区牟佐１３５－１	086-229-2856	○	
33	Ｖ － 42	株式会社タブチ		719-3103	岡山県真庭市古見１８３５番地1	086-742-0295	○	
33	Ｖ － 43	院庄林業住宅株式会社		708-0013	岡山県津山市二宮22番地の1	0868-28-7111	○	
33	Ｖ － 45	有限会社 上田建築工房		718-0011	岡山県新見市新見２００	086-772-3185	○	
33	Ｖ － 46	有限会社山根工務店		708-0814	岡山県津山市東一宮８３番地の９	0868-27-2755	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）							12	○	○
33	Ⅵ － 1	78541	株式会社 タカ建築		700-0951	岡山県岡山市北区田中159－104	086-243-6384	○	
33	Ⅵ － 26	78702	有限会社石井建設		709-0224	岡山県備前市吉永町吉永中483－1	086-984-2788	○	
33	Ⅵ － 27	78602	株式会社山室建設		716-0201	岡山県高梁市川上町地頭1850番地の2	086-648-2706	○	
33	Ⅵ － 28	78552	株式会社 近藤建設興業		709-2404	岡山県加賀郡吉備中央町小森268	086-734-1615	○	
33	Ⅵ － 29	78697	有限会社桜井工務店		705-0002	岡山県備前市浦伊部970－2	086-964-2040	○	
33	Ⅵ － 30	78654	竹田建設 株式会社		711-0931	岡山県倉敷市児島赤崎4丁目2273－2	086-472-1035	○	
33	Ⅵ － 32		株式会社矢野工務店		710-0251	岡山県倉敷市玉島長尾94-8	086-522-8447		○
33	Ⅵ － 41	78511	4C 株式会社		701-2141	岡山県岡山市北区牟佐135－1	086-229-2856	○	
33	Ⅵ － 42	78583	株式会社タブチ		719-3103	岡山県真庭市古見1835番地1	086-742-0295	○	
33	Ⅵ － 43	81060	院庄林業住宅株式会社		708-0013	岡山県津山市二宮22番地の1	0868-28-7111	○	
33	Ⅵ － 45	78675	有限会社 上田建築工房		718-0011	岡山県新見市新見200	086-772-3185	○	
33	Ⅵ － 46	78698	有限会社山根工務店		708-0814	岡山県津山市東一宮83番地の9	0868-27-2755	○	
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
33	Ⅵ－ 1	78541	株式会社 タカ建築	19 戸	16 戸	19 戸	16 戸	2 戸	1 戸	15 戸	15 戸	㎡	㎡	4以上	4以上	4以上		○	○
33	Ⅵ－ 26	78702	有限会社石井建設	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
33	Ⅵ－ 27	78602	株式会社山室建設	4 戸	4 戸	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下		○	
33	Ⅵ－ 28	78552	株式会社 近藤建設興業	12 戸	17 戸	12 戸	17 戸	0 戸	0 戸	7 戸	8 戸	㎡	㎡	4以上	4以上	4以上		○	○
33	Ⅵ－ 29	78697	有限会社桜井工務店	2 戸	2 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	2 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
33	Ⅵ－ 30	78654	竹田建設 株式会社	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
33	Ⅵ－ 32		株式会社矢野工務店	3 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
33	Ⅵ－ 41	78511	4C 株式会社	5 戸	4 戸	2 戸	3 戸	0 戸	0 戸	2 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下		○	○
33	Ⅵ－ 42	78583	株式会社タブチ	10 戸	11 戸	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	2 戸	2 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
33	Ⅵ－ 43	81060	院庄林業住宅株式会社	5 戸	5 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
33	Ⅵ－ 45	78675	有限会社 上田建築工房	6 戸	4 戸	4 戸	2 戸	0 戸	0 戸	3 戸	2 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
33	Ⅵ－ 46	78698	有限会社山根工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
13	Ⅶ － 20	ミューハウスエンジニアリング株式会社		103-0003	東京都中央区日本橋横山町9-12ミツワ電機別館6F	03-5614-7911
13	Ⅶ － 39	株式会社LIXILトータル販売		136-0072	東京都江東区大島2丁目1番1号	03-3638-8868
33	Ⅶ － 44	高山産業株式会社		700-0861	岡山県岡山市北区清輝橋１丁目８番21号	086-223-3189
33	Ⅶ － 47	オカユ—合同会社		700-0933	岡山県岡山市北区奥田１丁目９番５－２０７番	086-230-7560
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） ももたろうが育つ家	（地域型住宅供給対象地域） 岡山県全域
2．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称） おかやま住まいのWA	（結成年） 2010　年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	06-0410-0620	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	①平成２５年基準における当該地域に求められる断熱性能より3ランク（４地域においては2ランク）上を目指し、最低でも2ランク（４地域は1ランク）以上は実現させることとする。 ②長寿命型においては耐震対策等級3を必須とする。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	サスティナブルな性能保持という目線で、制震技術の導入を進める（２７年全採択物件（長寿命型・高度省エネ型問わず）にて９０％以上の採用をめざす）	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	設備に頼る割合をできるだけ少なくするために、自然エネルギーの有効利用（日射取得や、通風等）ができる設計手法を学び建築に反映させることとする。	◎
④ ①～③の背景	「瀬戸内という温暖地域」という認識を持ったユーザーが多く、断熱性能を重視しない傾向がみられる地域であるが、暖房期間・冷房期間を合わせると年間では8ヶ月はエネルギー使用による快適化が求められる。 また岡山県の人口集中地（県南部）においては全国的にみても屈指の軟弱地盤地域であり、発生確率が高いといわれている「南海・東南海地震」への対策も求められている。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：	モジュール・横架材間を規格化し、関連建材の特注化の防止し、コストUP要因を排除	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：	断熱材において、壁内結露のリスク回避の為、透湿抵抗値の高い「発砲ポリウレタン」の採用を義務付けている。	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：	サッシ断熱性能：熱貫流率2.33以上に設定気密測定実施し、0.5㎠／㎡以下を遵守	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：	気密測定を単一の業者に委託し、共通の書式によりユーザーへの提示と数値管理を行う。	◎
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：	一部建材において、（当グループのこだわりの部分である省エネ性能に関する部分）窓口となるメーカーを限定し、共通の商品・見積書にて発注業務を行っている。	◎
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：		
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある　→	内容：	施工業者による合理的施工法の事例報告や、失敗事例を共有し、全体の技術向上に取り組む場面を作っている。	◎
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある　→	内容：	高度省エネ型・長寿命型ともに全棟気密測定を実施し、相当隙間面積（C値）において、1.0㎠／㎡以下を必須とする。また、断熱性能においても、外皮計算を全棟で行い、、当該地域基準2ランク以上の性能を義務化（4地域においては1ランクUP）	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある　→	内容：	気密測定を単一の業者に委託し、共通の書式によりユーザーへの提示と数値管理を行う。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	■ ない	□ ある　→	内容：		
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある　→	内容：	グループ協働での家造りセミナーの開催・グループビルダーにて建築した住宅の性能値を共有し、各社でユーザーに開示shている	◎
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	■ ある　→	内容：	有能な人材確保の為、福利厚生の充実を考慮し、出来る限り導入を推進する。	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない	■ ある　→	内容：	現状、決まりとしての取組は行われていないが、会合の中で情報交換として、賃金や、福利の「あり方などの情報交換を行っており、社毎のばらつきの改善に一定の効果を発揮	○
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある　→	内容：	各社必須事項としている	◎
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある　→	内容：	各社必須事項としている	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		123				

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）ももたろうが育つ家	（地域型住宅供給対象地域）岡山県全域
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）おかやま住まいのWA	（結成年）2010　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0410-0620	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：住宅あんしん保証・日本住宅保障検査機構・フォーラムJのいずれかに物件登録し、各社が発行する履歴情報預かり証の写しの提出	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：同上	◎
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：上記各サービス機関により提供される確認手法による	◎
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：定期点検時のチェックリストに基づく	◎
		②-2 補修の共通ルール	■ ない	□ ある →	内容：	
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：点検履歴を上記サービス期間に随時報告し、履歴の蓄積を行い、サービス期間により提供される確認手法を利用できる。	◎
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	■ ない	□ ある →	内容：	
		③-2 DIY体験会等の実施	■ ない	□ ある →	内容：	
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：各会員により年数回のリフォーム相談会や、展示会などのイベントの実施	◎
	④	維持管理委員会等の設置	■ ない	□ ある →	内容：	
	⑤	その他の維持管理の手法	■ ない	□ ある →	内容：	
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：第三者による履歴管理を行うことで、物件の引き継ぎ・管理を容易にする。グループ内で、万が一の時に備え、発生前にルール化し、ユーザーの不安払拭に努める。	○
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：左記命題の為限定ではないが、月一度の定例会の中で、不定期だが議題に上げ、情報共有を行っている	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。						

エ．グループの技術力の向上

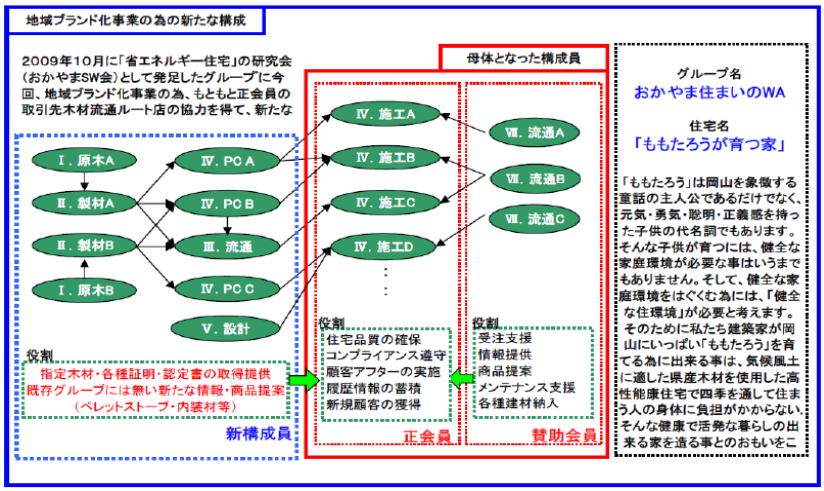
【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：定例会において、未経験工務店により、進め方や施工について不安な点の申し出があった場合、随時会議の中で相談を実施している。また、申請などの点でも事務局よりフロー説明を行い、滞りなく初経験のビルダーでの実施ができているため、今年度においても	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	■ ない	□ ある →	内容：	
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	■ ない	□ ある →	内容：	
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：施工グループによる年間目標を前年プラス1棟に設定し、目標達成のための方策の発表会を年度初めに行っている。	◎
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：2020年度までに全棟長期優良住宅として供給できるようにし、又、2020年度においてはゼロエネルギー住宅比率を50%以上と定めている。	◎
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	■ ない	□ ある →	内容：	
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数		今年度の参加目標人数　1	◎
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数		今年度の参加目標人数　1	◎
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：儒無極より、未受講者へ研修開催日の情報を提供し、受講を勧める	◎
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：今年度中に、CASBEE戸建評価員の資格取得と、会員内で1棟以上の「LCCM認定住宅」の建設を目標として掲げた。	◎
	②	新たな技術等の開発	■ ない	□ ある →	内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		パッシブデザインの手法を取得し、ユーザーへわかりやすいプレゼン力を習得する事。 引き渡し済み物件での、温湿度調査を行い、快適な室内環境が実現できているか検証を行っている。				◎

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） ももたろうが育つ家	（地域型住宅供給対象地域） 岡山県全域	
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称） おかやま住まいのWA	（結成年） 2010 年	
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0410-0620		

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	○柱・土台については100%地域材を使用する。横架材についてはすべて合法木材とする。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：■ 使用していない　□ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明		

b	①-1 地域材在庫把握の仕組	■ ない　□ ある →　内容：	
	①-2 地域材価格の共有の仕組	■ ない　□ ある →　内容：	
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　定例会の中で、月次着工予測の報告を求め、事務局で管理している	◎
c	①-1 畳の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-3 襖の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-4 障子の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　日射遮蔽の意味を引き渡し時にユーザーへ啓蒙し、住まい方により「住み心地」に違いが出ることを伝えている（よしず・すだれの活用、窓の開け方による風通しの違い等）	◎
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　ユーザー意向であっても、奇抜なデザインや色使いの場合、説得し、周囲との調和を優先させるようにしている。	◎
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　和室の持つ癒しなど伝え、和室の必要性提案することにしている（ただし、ユーザーに意向を優先とし、場合によっては取り入れられない場合もある）	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください			

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	復興に貢献できる資材など、情報とともに提案を受けた場合、積極的に採用するよう、グループ内で周知している	◎
平成28年熊本地震の復興に資する取組	同上	◎

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）ももたろうが育つ家	（地域型住宅供給対象地域）岡山県全域
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）おかやま住まいのWA	（結成年）2010 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0410-0620	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

○省エネ区分4地域・5地域・6地域とも、UA値を0.5W/㎡k以下必須とし、最大供給地域である6地域においては0.46以下（HEAT20 ・G2）を目指している。4地域・5地域においても0.46以下を1地域基準を目途ということで推奨。現状、グループ全社での平均値として昨年度実績は0.43と、過半以上の物件で、クリアしている。

○日射取得において、ηAC ＞ ηAH とならない様、設計時に考慮、また、その設計力・手法習得の為の研修を実施。

○「住み心地」を数字で評価するに当たり、UA値よりQ値による表示の方が解りやすいと考え、本グループでは両方の数値をユーザーへ提示している。

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。